



大阪市立 矢田中学校

- 所在地 住道矢田9-7-55
- 電話番号 06-6702-5775
- HPアドレス <https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742693>
- 校長 樋口 和弘
- 標準服 あり



学校概要

本校は1947年に創立、現1年生が80期生となる歴史と伝統のある学校です。1974年には現在の場所に校舎を移し、広々とした校庭には多くの樹木が成長し、体育館やグラウンドなど施設設備も充実しています。

【学校目標として】

- 豊かな人間性とたくましく生きる力を身につけた矢田中生の育成。「生きる力を」を育む教育活動を推進する。
- 基礎的・基本的事項の定着を図り、自ら学ぶ意欲と態度を育てる。目的意識をもって学習する生徒を育成する。
- 互いの人権を尊重し、豊かな心をもち、共に生きようとする生徒を育てる。
- 個性を伸ばし、互いに認め合い支えあう集団を育てる。
- 健康でたくましい心身を育てる。自立的な生活態度を育てる。

運営に関する計画

令和7年度「運営に関する計画」にて設定した『全市共通目標』および『学校の年度目標』を達成するために、次の3点について、本校の重点目標として取り組む。

- ①生徒の自尊感情の育成と、基本的生活習慣の向上を通して、生徒の生きる力に結びつく、学力・体力・生活力・人権感覚力・進路選択力の育成をめざす。
- ②学校、PTA、地域、行政（区役所等）民間機関等が協力して、子どもたちが安心して安全に生活（学習）できる環境づくりを行う。
- ③会計年度職員を含む教職員の英知を結集して、生徒地域の課題解決を図る。

卒業後の主な進路【国公立】

※掲載は50音順。 ※進学者数が3名以上の場合、（ ）内に人数を標示しています。

◆国公立高校

今宮工科高校・教育センター附属高校(7)・島根県立江津高校
・清水谷高校・長吉高校(7)・中央高校・農芸高校・阪南高校
・東住吉高校(3)・東住吉総合高校・藤井寺工科高校(4)・松原高校(5)・八尾高校・夕陽丘高校

◆私立高校他

あべの翔学高校(3)・大阪偕星学園高校・大阪産業大学附属高校・大阪緑涼高校・香ヶ丘リベルテ高校・興国高校・敦賀気比高校・鳥取城北高校・浪速高校(5)・明浄学院

全国学力・学習状況調査結果（令和6年度）

※全国・大阪市の平均についてはP42を参照

	国語	数学
平均正答率(%)	49	37

昨年度も、すべての授業を複数体制にて、1人1台PCを利用して全生徒が主体的に参加できる学習環境作りに取り組み、各学年で国語、数学、英語を中心に生徒の学力に応じた分割授業を展開した。また、月曜日と金曜日には、毎週放課後2時間の放課後学習会が実施され、火曜と木曜の午後6時30分からは、本校生徒のみが参加できる学習塾が校内で実施されている。ここ数年の取組により昨年度3年生では、3年間の経過を見ると多くの教科で、1年生時よりも大阪府平均との比において上昇している。

引き続き、全教科において誰一人取り残さないよう丁寧な学習指導に努め、持続可能な学力向上システムを確かなものにしていきたい。

生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
生徒数	57	62	61	180
学級数	2	2	2	6
特別支援学級				4

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（令和6年度）

※全国・大阪市の平均についてはP42を参照

種目別 平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
男子		28.96	25.82	40.61	51.93	72.50	—	8.24	191.96	23.39	39.70
女子		24.61	20.30	42.09	44.41	50.41	—	8.80	170.13	14.91	48.89

- ここ数年で、全国平均や大阪市平均を上回る種目が増えており、近年では20mシャトルラン、50m走、ハンドボール投げで、男女ともに全国平均を上回る記録が増えている。課題種目の立ち幅跳びや反復横跳びなどの瞬発力系種目の記録も向上している。今後、男女の課題として柔軟性、筋力種目の握力や長座体前屈の記録向上を目指し、授業内容を工夫して取り組む必要がある。
- 握力や上体起こし、長座体前屈の種目では男女ともに毎年全国平均を下回る傾向があり、思春期における体づくりの観点からも、筋力や柔軟性の向上は必要であり、これらを意識した練習内容や授業計画が必要である。
- 運動や保健学習に前向きに意欲的に取り組めるよう、主体性を育むような指導の工夫、用具の充実や個々の能力を十分に発揮できる活動場所など、環境整備も必要である。

部活動紹介

〔運動部〕

水泳（男女）・登山（男女）
女子バレーボール・バドミントン（男女）
バスケットボール（男女）
サッカー（男女）・ダンス（男女）
柔道（男女）

〔文化部〕

軽音楽（男女）・美術（男女）
図書読書（男女）



※矢田中学校、矢田南中学校、矢田西中学校では、拠点化部活動として以下の部活動を合同で行っています。

〔矢田中学校拠点〕 サッカー・女子バレーボール・男子バスケットボール・柔道

〔矢田南中学校拠点〕 ダンス・吹奏楽

〔矢田西中学校拠点〕 少林寺拳法

学校の沿革のうち、特筆すべき事項

昭和22年 4月21日 大阪府中河内郡矢田村立中学校として、同村小学校校内に開設
昭和24年 9月 1日 矢田住道町886番地（現在矢田北小学校のある場所）に新校舎落成、移転
昭和30年 4月 3日 大阪市立矢田中学校と改称
昭和37年 3月 1日 25mプール竣工
昭和45年 4月 1日 矢田南中学校分離 独立
昭和49年 5月 1日 新校舎（矢田平松町＝現在地）
平成 4年 2月29日 エレベーター完成
平成23年 2月28日 耐震工事完了
平成29年 4月11日 親子方式の学校給食開始（矢田東小が親校）
平成29年 5月31日 プール全面改修工事完了



教育目標、重点目標、教育方針、めざす生徒像

- ①生徒の自尊感情の育成と、基本的生活習慣の向上を通して、生徒の生きる力に結びつく、学力・体力・生活力・人権感覚力・進路選択力の育成をめざす。
- ②学校、PTA、地域、行政（区役所等）、民間機関等が協力して、子どもたちが安心して安全に生活・学習できる環境づくりを行う。
- ③会計年度職員を含む教職員の英知を結集して、生徒地域の課題解決を図る。



防災教育に関する情報

矢田中学校では、土曜授業や総合時間などの機会を通して、地域とともに防災教育に取り組んでいます。防災に関する知識や、災害発生時の対応等も身に着け、地域の防災リーダーと協力して実践的な防災活動ができる人材育成をめざしています。

- 1年生では、防災に関する講義と防災マップ作製
- 2年生では、救命救急、負傷者の運搬、起震車による揺れ体験
- 3年生では、地域防災訓練、フィールドワーク



主体的な生徒会・委員会活動

- ①互いの人権を尊重するための「いじめを許さない取組」
- ②地域と防災を考える取組「クリスマスカードを地域の独居老人へ届ける取組」
- ③自らの生活を整える取組「毎月の生活点検の取組」
- ④学校生活を豊かにする取組「校則の見直し、毎月の目標設定の取組」

